



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン

コード番号 7732 URL <http://www.topcon.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内田 憲男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 経理グループ統括 (氏名) 小川 隆之

TEL 03-3558-2536

四半期報告書提出予定日 平成24年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	20,539	△5.4	△895	—	△1,585	—	△1,526	—
24年3月期第1四半期	21,713	△1.1	△910	—	△1,166	—	△1,155	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △2,685百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △1,573百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
25年3月期第1四半期	△16.48	—	
24年3月期第1四半期	△12.48	—	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	116,880	30,257	25.5	321.78
24年3月期	120,777	33,064	27.0	352.71

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 29,802百万円 24年3月期 32,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	2.00	—	4.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	51,000	2.9	2,000	286.8	1,400	—	400	—	4.32
通期	108,000	9.3	8,000	284.5	6,800	—	3,000	—	32.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	92,688,342 株	24年3月期	92,688,342 株
25年3月期1Q	70,041 株	24年3月期	69,997 株
25年3月期1Q	92,618,317 株	24年3月期1Q	92,618,658 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における経済環境は、欧州において財政不安の長期化により景気が悪化しており、この影響により、米国では景気に減速感が出始め、中国等の新興国群でも、各国で状況は異なるものの景気は減速基調を示し始めております。

一方、日本においては、東日本大震災からの復興需要が牽引となり、欧州経済の悪化や円高の進行等の不安要素がありますが、景気は緩やかな回復が続いております。

このような経済環境にあつて、当社グループは、利益およびキャッシュフロー創出をスピード感を持って実行して競合メーカーとの競争に勝ち抜くとともに利益ある持続的成長を実現していくため、事業の”Reform(改革)”と”Enhancement(強化)”の推進と2011年4月に制定したTOPCON WAYの思想に基づいた企業風土の改革に取り組んでまいりました。

また、当第1四半期より、経営スピードの向上を目的に、従来の「ビジネスユニット」体制から、「社内カンパニー」体制に変更し、「スマートインフラ・カンパニー」「ポジショニング・カンパニー」「アイケア・カンパニー」の3つの社内カンパニー体制としております。

なお、これに伴い当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。

こうした中で、当第1四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、前年同期と比べると、欧州において、為替の影響や市況の低迷を受け、ポジショニング・カンパニー及びアイケア・カンパニーが共に悪化したこと等により、売上高は205億3千9百万円となり、前年同期と比べ△5.4%の減少となりました。

利益面では、売上高の減少がありましたものの、前年度に実施したファインテックビジネスの事業縮小や希望退職者の募集、その他継続的な事業構造改革への取り組みにより、固定費の削減及び原価低減が進められたこと等から、営業利益は△8億9千5百万円（前年同期と比べ1千5百万円の増加）と損失にはなりませんが、前年同期と比べ改善いたしました。一方、経常利益及び四半期純利益は、為替の影響等により前年同期と比べ悪化し、経常利益は△15億8千5百万円（前年同期と比べ△4億1千8百万円の減少）の損失となり、四半期純利益は△15億2千6百万円（前年同期と比べ△3億7千万円の減少）の損失となりました。

(事業セグメント毎の経営成績)

スマートインフラ・カンパニーでは、円高の影響を受けたものの、日本が伸長したことにより、売上高は59億5千万円となり、前年同期と比べ4.3%の増加となりました。営業利益は△1億9千8百万円の損失となりましたが、売上高の増加や固定費削減等に伴う収益の改善により、前年同期と比べ1億2千7百万円の増加となりました。

ポジショニング・カンパニーでは、欧州の市況低迷や円高の影響を受けたことにより、売上高は83億5千4百万円となり、前年同期と比べ△2.3%の減少となりました。営業利益は、この売上高の減少等により、△8千万円の損失となり、前年同期と比べ△2億2千万円の減少となりました。

アイケア・カンパニーでは、欧州の市況低迷や円高の影響を受けたことにより、売上高は63億8千3百万円となり、前年同期と比べ△9.2%の減少となりました。営業利益は、この売上高の減少等により、△3億9千7百万円の損失となり、前年同期と比べ△1億6千6百万円の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の財政状態は、総資産が1,168億8千万円、純資産が302億5千7百万円、自己資本比率が25.5%となりました。

総資産は、主に「受取手形及び売掛金」が減少したこと等により、前期末（平成24年3月期末）に比べ、38億9千7百万円減少いたしました。また、純資産は、四半期純損失の計上に伴う「利益剰余金」の減少、及び円高の影響による「為替換算調整勘定」の減少等により、28億6百万円減少いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（平成24年3月期末）に比べ、1.5%減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年4月27日に開示いたしました前回予想から変更はありません。

今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産の減価償却の方法）

当社及び国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、従来から採用している減価償却の方法を、法人税法の改正に伴ない、改正後の法人税法に基づく減価償却方法を勘案して、変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,775	16,095
受取手形及び売掛金	35,871	29,012
商品及び製品	11,744	12,203
仕掛品	4,215	5,418
原材料及び貯蔵品	5,638	5,692
その他	8,705	8,749
貸倒引当金	△1,743	△1,279
流動資産合計	78,207	75,892
固定資産		
有形固定資産	12,850	12,520
無形固定資産		
のれん	10,048	9,305
その他	8,296	8,081
無形固定資産合計	18,344	17,387
投資その他の資産	11,374	11,079
固定資産合計	42,569	40,987
資産合計	120,777	116,880
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,206	11,425
短期借入金	33,625	32,692
未払法人税等	627	592
製品保証引当金	827	810
その他	8,088	8,037
流動負債合計	55,375	53,557
固定負債		
長期借入金	25,256	26,075
退職給付引当金	5,802	5,707
役員退職慰労引当金	30	32
その他	1,246	1,249
固定負債合計	32,337	33,064
負債合計	87,713	86,622

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,297	10,297
資本剰余金	14,711	14,711
利益剰余金	12,717	11,006
自己株式	△56	△56
株主資本合計	37,669	35,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△246	△408
繰延ヘッジ損益	△0	△2
為替換算調整勘定	△4,755	△5,745
その他の包括利益累計額合計	△5,002	△6,155
少数株主持分	397	454
純資産合計	33,064	30,257
負債純資産合計	120,777	116,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	21,713	20,539
売上原価	13,258	12,264
売上総利益	8,455	8,274
販売費及び一般管理費	9,366	9,169
営業損失(△)	△910	△895
営業外収益		
受取利息	11	17
受取配当金	14	9
持分法による投資利益	8	—
その他	114	71
営業外収益合計	149	98
営業外費用		
支払利息	303	291
持分法による投資損失	—	3
為替差損	47	408
その他	53	84
営業外費用合計	405	788
経常損失(△)	△1,166	△1,585
特別損失		
投資有価証券評価損	—	70
特別損失合計	—	70
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,166	△1,655
法人税、住民税及び事業税	277	△10
法人税等調整額	△302	△126
法人税等合計	△25	△136
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,141	△1,518
少数株主利益	14	7
四半期純損失(△)	△1,155	△1,526

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,141	△1,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79	△162
繰延ヘッジ損益	△13	△1
為替換算調整勘定	△325	△962
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	△40
その他の包括利益合計	△431	△1,166
四半期包括利益	△1,573	△2,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,600	△2,678
少数株主に係る四半期包括利益	27	△6

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年度に実施したファインテックビジネスの事業縮小及び当第1四半期に実施した「社内カンパニー」体制への変更を反映し、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の「ポジショニングビジネス」「アイケアビジネス」及び「ファインテックビジネス」の3区分から、「スマートインフラ・カンパニー」「ポジショニング・カンパニー」「アイケア・カンパニー」及び「その他」の4区分に変更しております。

従来のセグメント区分との関係は、次の通りとなります。

「ポジショニングビジネス」として区分していた事業は、新たに「スマートインフラ・カンパニー」と「ポジショニング・カンパニー」に区分し、「スマートインフラ・カンパニー」は、光学技術を核とした測量/G I S及び3次元計測を中心とした事業を、「ポジショニング・カンパニー」はGPSを核としたIT施工及び精密農業を中心とした事業を、それぞれ主力事業としております。

「アイケアビジネス」として区分していた事業は、「アイケア・カンパニー」に区分しております。

「ファインテックビジネス」として区分していた事業は、事業縮小実施後の継続事業を「その他」に区分しております。

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去及び 全社	合計
	スマートインフラ カンパニー	ポジショニング カンパニー	アイケア カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,811	8,351	7,033	2,517	21,713	—	21,713
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,896	203	—	—	2,099	△2,099	—
計	5,707	8,555	7,033	2,517	23,813	△2,099	21,713
セグメント利益 (営業利益)	△325	139	△230	△494	△910	—	△910

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去及び 全社	合計
	スマートインフラ カンパニー	ポジショニング カンパニー	アイケア カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,898	7,915	6,383	2,341	20,539	—	20,539
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,052	438	—	—	2,490	△2,490	—
計	5,950	8,354	6,383	2,341	23,030	△2,490	20,539
セグメント利益 (営業利益)	△198	△80	△397	△218	△895	—	△895

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	消去及び 全社	計
売上高								
外部顧客への売上高	5,777	6,019	6,329	1,670	1,719	196	—	21,713
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,844	1,581	135	311	498	—	△7,371	—
計	10,621	7,600	6,465	1,982	2,218	196	△7,371	21,713
セグメント利益 (営業利益)	△736	△156	0	56	△6	△17	△50	△910

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	消去及び 全社	計
売上高								
外部顧客への売上高	6,313	6,175	4,993	1,398	1,366	291	—	20,539
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,704	1,518	177	522	158	—	△7,082	—
計	11,018	7,693	5,171	1,920	1,525	291	△7,082	20,539
セグメント利益 (営業利益)	△28	△335	△224	14	△64	0	△256	△895

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	計
海外売上高	4,521	6,023	2,056	2,732	1,871	17,205
連結売上高						21,713
連結売上高比(%)	20.8	27.7	9.5	12.6	8.6	79.2

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	計
海外売上高	4,537	4,760	1,778	2,657	2,033	15,766
連結売上高						20,539
連結売上高比(%)	22.1	23.2	8.7	12.9	9.9	76.8